

## EZSPHERE®を用いた各種がん細胞株の培養例

■細胞種: 表中10種類のがん細胞株

■細胞培養条件

各細胞種をEZSPHERE®容器に、下記濃度で播種。  
 CO<sub>2</sub>インキュベーターで7日間培養。  
 (培地:DMEM/F12+10% FBS)

●播種細胞数:  $2 \times 10^5$  cells/mL, 0.1mL/プレートウエル

AGCテクノグラス(株)製品

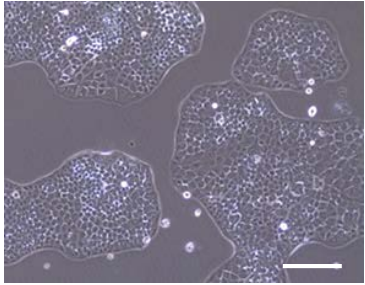
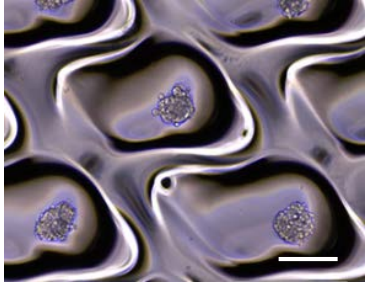
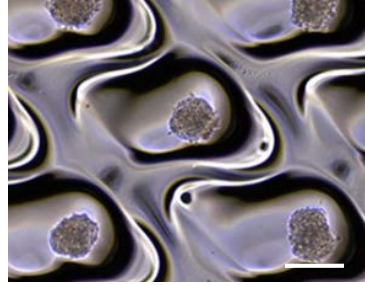
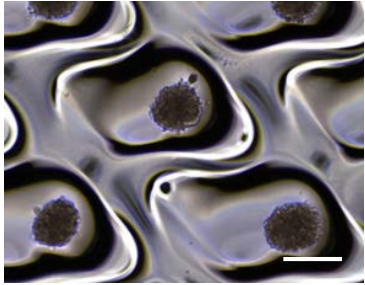
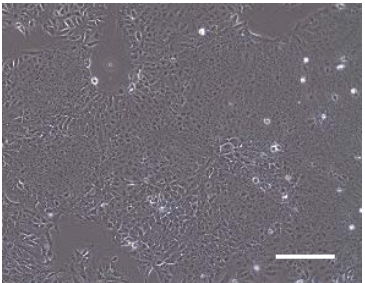
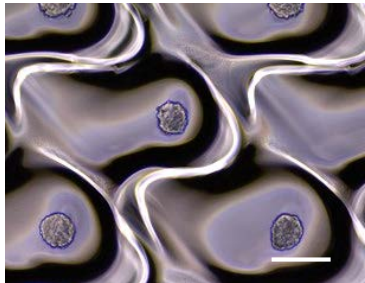
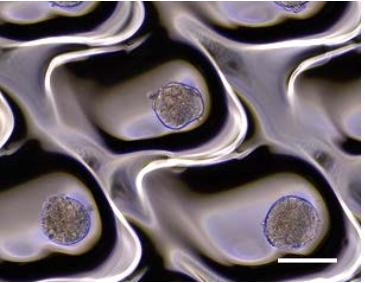
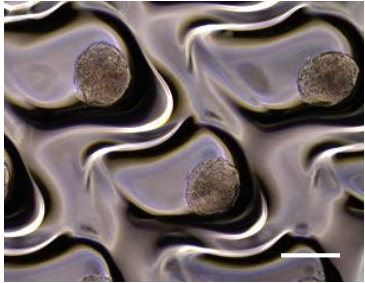
●EZSPHERE® 96well マイクロプレート  
 (品種コード: 4860-900)

微細ウエル径: 約500 μm  
 微細ウエル深さ: 約100 μm

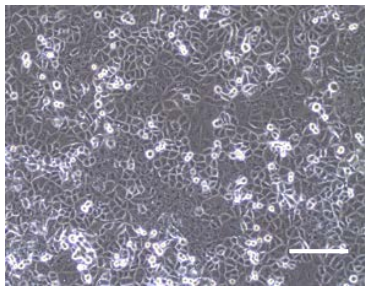
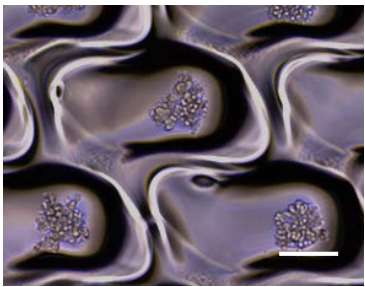
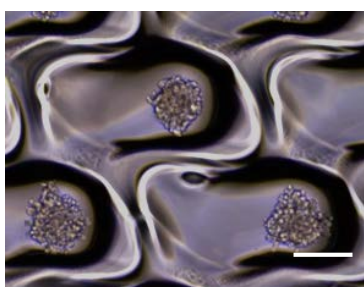
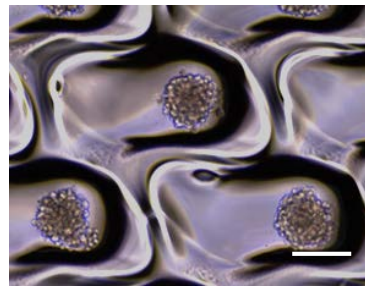
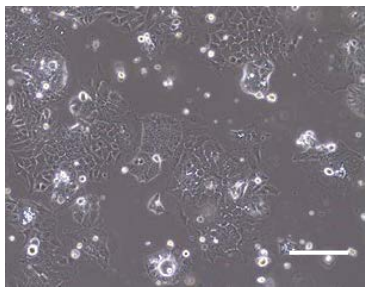
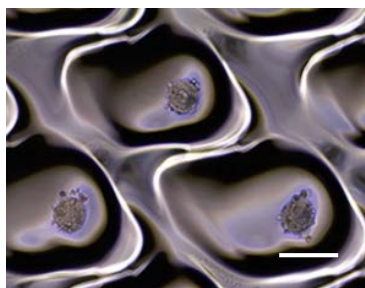
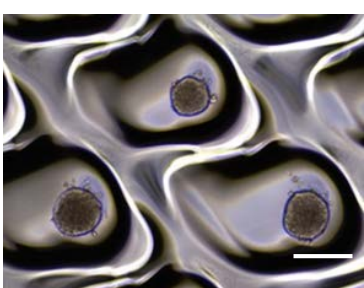
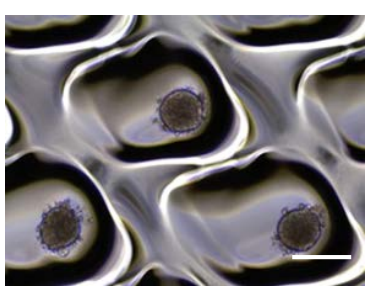
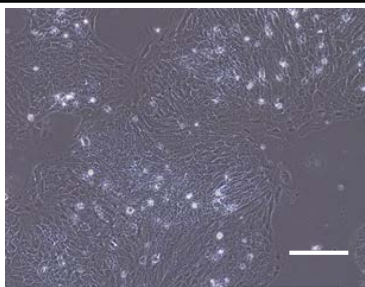
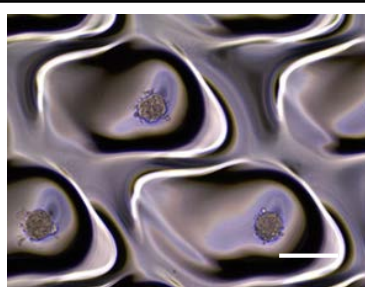
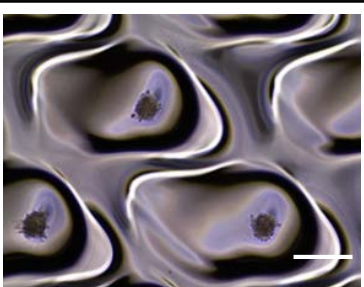
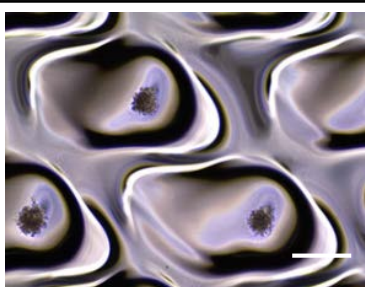
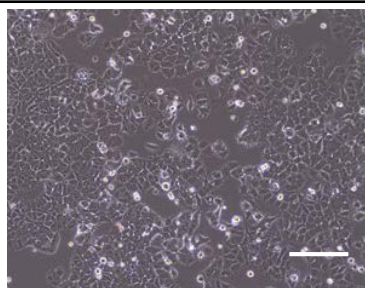
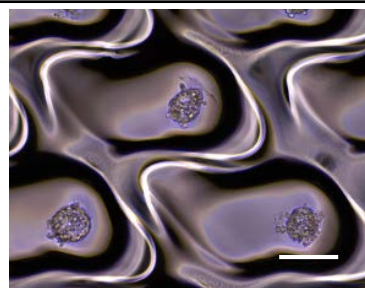
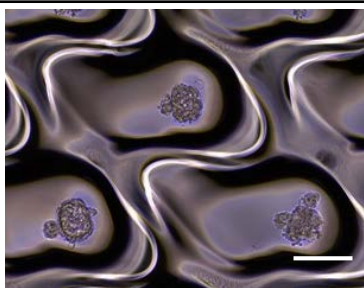
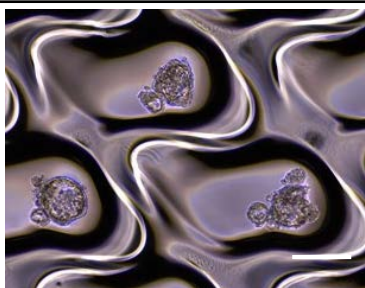
一般的に細胞間接着が強固な細胞株では、しっかりとした形状のsolid spheroidを形成し、細胞間接着の弱い細胞株では、タイトではないsoft spheroidを形成する傾向が見られた。

EZSPHERE®を使用することで、それぞれの細胞の特徴に応じた細胞塊を形成させることができた。  
 (Bar : 200 μm)

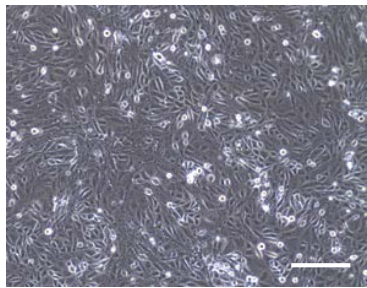
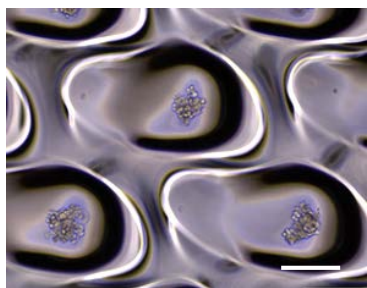
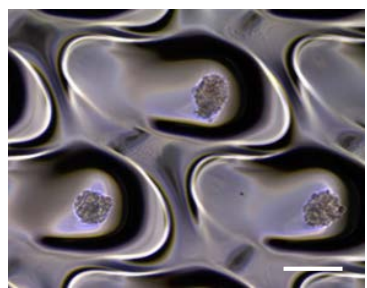
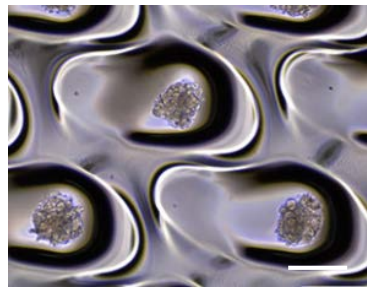
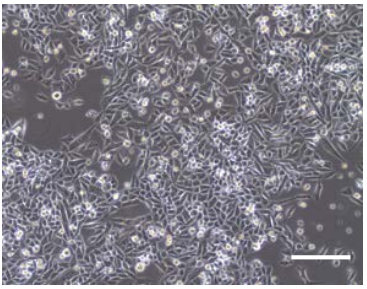
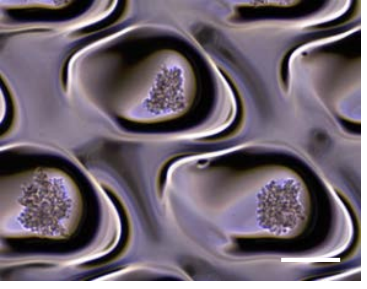
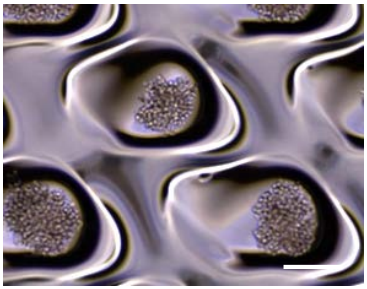
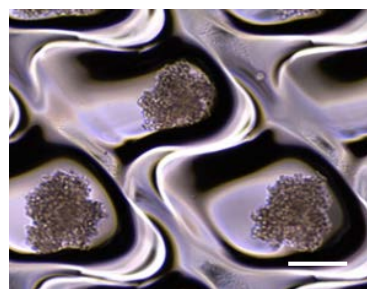
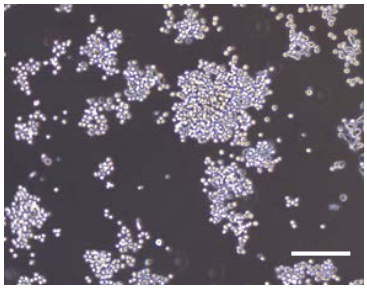
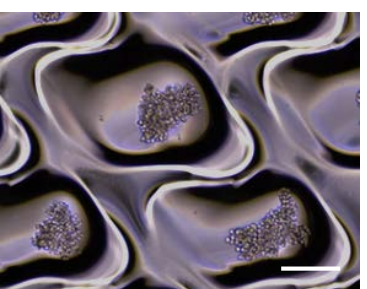
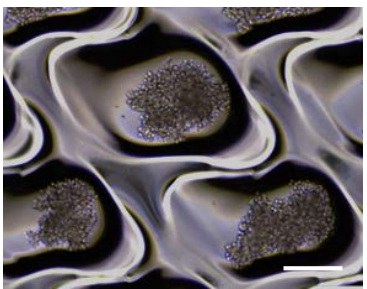
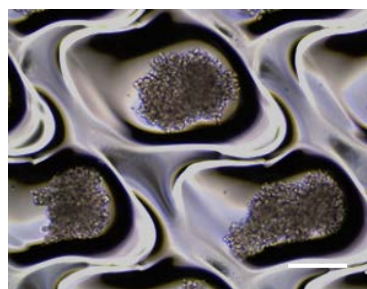
※下記情報はAGC旭硝子での培養例です。  
 各種細胞のスフェロイド形成は、培養条件により異なります。

がん細胞株	2次元単層培養(2D)	EZSPHERE®容器中での3次元スフェロイド培養(3D)		
		培養1日目	培養4日目	培養7日目
MKN74 胃がん細胞 (腺がん)  Solid spheroidを形成				
DLD-1 大腸がん細胞 (腺がん)  Solid spheroidを形成し、良好に増殖				



がん細胞株	2次元単層培養(2D)	EZSPHERE® 容器中での3次元スフェロイド培養(3D)		
		培養1日目	培養4日目	培養7日目
Panc-1 膵臓がん細胞 (腺がん) 最初 soft spheroidを形成し、培養が進むにつれて、しっかりとした形状のスフェロイドを形成				
VMRC-LCP 肺がん細胞 (扁平上皮がん) Solid spheroidを形成				
A431 皮膚がん細胞 (扁平上皮がん) タイトなsolid spheroidを形成し、培養7日目には一部形状の崩れが観察された				
MCF-7 乳がん細胞 (腺がん) Solid spheroidを形成、一部スフェロイドの分裂が見られた				



がん細胞株	2次元単層培養(2D)	EZSPHERE®容器中での3次元スフェロイド培養(3D)		
		培養1日目	培養4日目	培養7日目
<p>HLF 肝細胞がん</p> <p>タイトなsolid spheroidを形成し徐々に増殖</p>				
<p>MIA-PaCa-2 膵臓がん細胞 (腺がん)</p> <p>凝集塊、または、ゆるいsoft spheroidを形成</p>				
<p>MKN45 胃がん細胞 (腺がん)</p> <p>凝集塊、または、ゆるいsoft spheroidを形成</p>				
<p>OVISe 卵巣がん細胞 (腺がん)</p> <p>細胞間の結合が弱く、部分的な凝集塊を形成</p>	